修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　黒田武信
〒102-0074
東京都千代田区九段南
2－6－8九段南ビル
☎03（5275）6651
http://shugakuryoko.com
e-mail shuryo@h2.dion.ne.jp

財団法人全国修学旅行研究協会（全修協）は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団です。

平成十五年

年頭の所感

文部科学大臣　遠山敦子

平成15年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

「国家100年の計」である教育は、国政上の最重要課題であります。このため、新しい時代を切り開く心豊かでたくましい日本人の育成を目指して、教育改革を推進してまいります。小泉内閣発足当初から、「21世紀教育新生プラン」に基づき、今後は、これをより一層推進すると共に、昨年私が提唱した「人間力戦略ビジョン」に掲げる目標の達成に向けて、教育改革をさらに加速してまいります。

教育推進の根本である教育基本法の見直しについては、本年春に予定されている中央教育審議会からの答申を待って、しっかりと取り組んでまいります。

（確かな学力と豊かな心の育成等）

新学習指導要領のねらいは、子供たちに基礎・基本となる確かな学力をしっかり身につけさせ、それを基盤にして、自ら学び自ら考える力をつけることをねらいとしています。このことを踏まえ、「画一」と受身から自立と創造へ」と教育の在り方を大きく展開して善、少人数授業や習熟度別指導など個に応じた指導の推進、「学力向上アクションプラン」の実施、十年経験者研修計画の実施、学校施設の耐震補強や改築の推進などに取り組んでまいります。

豊かな心の育成に関しては、家庭や地域の教育力の向上、心に響く道徳教育の充実、奉仕・体験活動、読書活動の推進を図り、基本的な規範意識と倫理観、公共心や他者を思いやる心を育んでまいります。また完全学校週5日制のもとに子供たちの様々な活動機会や場の拡大、子どもたちの不登校・問題行動への適切な対応、幼児教育の振興、障害のある児童生徒に対する教育に努めて参ります。

（大学改革）

「知の創造と継承の拠点」である大学が、その役割を十分果たしていけるよう大学の構造改革を進めてまいります。平成16年度から新しい「国立大学法人」とするための法律案を通常国会に提出し、国立大学の再編・統合、民間的な経営手法を導入し、国際競争力のある大学作りを目指します。また優れた研究教育拠点を支援する「21世紀COEプログラム」や改革の取り組みを促進するための「特色ある大学教育支援プログラム」を推進いたします。

（科学技術・学術の振興）

大学共同利用機関等を中心としたニュートリノ研究の推進、新たな「知」を切り開く基礎研究を推進するための競争的資金の拡充、科学技術・学術の優れた人材育成、「国立大学等施設緊急整備5カ年計画」の実施等を推進してまいります。

さらに「科学技術・理科大好きプラン」をはじめとする科学技術・理科教育の充実や宇宙、原子力、防災、海洋等の研究開発について取り組んでまいります。

（生涯学習、スポーツ、文化芸術の振興）

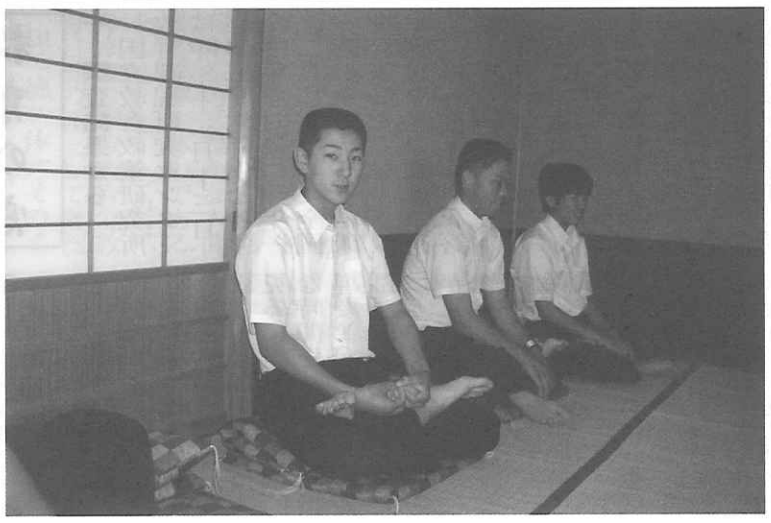
スポーツ振興基本計画に基づき生涯スポーツ社会の実現や、トップレベルの競技者の育成、学校における体育・スポーツ活動の充実を図ります。あわせて子供たちの体力向上や食に関する指導など健康教育を推進してまいります。

文化芸術に関しては、文化芸術振興基本法に基づき、「文化芸術創造プラン」や「『日本文化の魅力』発見・発信プラン」の推進、また文化財の保存・活用、地域文化の振興、国際文化交流の推進、著作権制度の改善等の施策の推進、あわせて国語について国民1人一人が意識を高め、正しく理解するように取り組んでまいります。

（国際化への対応）

教育、科学技術・学術、スポーツ、文化芸術など各般にわたり、「日本人の心」が見える協力・交流に力を入れると共に、留学生交流に一層の推進を図ります。また「英語が使える日本人」の育成、教育の情報化、男女共同参画社会の形成、環境教育や人権教育の充実に努めます。

以上のほかにも重要な課題が山積していますが、文部科学行政全般にわたり誠心誠意取り組む決意でございますので関係各位のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



初めての座禅にとまどいながらも、心静かに瞑想にふける（埼玉県神泉村立神泉中学校）

年頭に当たって思うこと

（財）全国修学旅行研究協会
理事長　中西　朗

当協会は、『みんなで創ろう21世紀の修学旅行』を標榜して活動を展開して、早くも二年が経過しました。時代や社会の変化は、人間の生き方にかかわって多様な流れを見せています。この中で、学校における学習の目的すら変えようとしています。学校で学ぶ一つ一つに意味づけが求められているともいえるでしょう。修学旅行も、その活動を通して、生きる価値として何が身に付いたかが問われます。学校に求められる様々な学習の中から、修学旅行という活動を選択する理由が必要となります。まさに大変な時代になったともいえるのでしょうか。

昔から、『かわいい子には旅をさせろ』といわれるほど、『旅に出る』ということは、多くの危険を伴う大変な行事でした。それだけに、旅とは、予期せぬ様々な体験を通して自己発見できる重要な場であったと思います。しかし、今日のような恵まれた施設・設備の中での旅は、往々にして自己変革の存在の重要性を忘れさせてしまい、取って付けたように体験という言葉が一人歩きしてしまうのでしょう。ここで、「旅」という意味合いに立ち返る必要性があると思います。

学校で行う修学旅行という行事は、家族旅行と違って、集団行動という規律の中で、体験を共有し、一人一人の児童生徒が、人間関係を深めながら己の生き方を探るという大きな役割があると思います。ですから、修学旅行という行事が、生涯の心に残る思い出として、青春の一頁を飾ることになるのです。

わたしどもは、この時に当たって、修学旅行の意義づけを問い直し、新しい可能性や方向性を探っています。多くの先生方の工夫に満ちた実践を基盤として、心に残る修学旅行の姿を追い求めています。また、修学旅行は長期にわたる交通機関・宿泊施設・見学体験施設・旅行企業などの方々のご努力の上に成り立っていることも改めて認識することが必要です。『みんなで創る』のみんなを幅広くとらえて、児童生徒の生き方にかかわりながら、知恵を出し合い、新しい修学旅行の創造を目指してまいります。

平成15年は、一段と厳しい年になることと思います。それだけに、本当に充実した修学旅行でありたいものです。

風紋

昨年、日本語ブームのきっかけとなった「声に出して読みたい日本語」（斎藤孝著）の中に、夏目漱石の「草枕」の冒頭が選ばれている▼「草枕」は「山路を登りながらこう考えた」で始まる。漱石は、山路の旅について、ほかにも「二百十日」では雨中の阿蘇登山、「虞美人草」では比叡登山の二人の青年の会話を最初に配している。「山の上で何を見物して何時間かかる位は、多少確かめて来なくっちゃ、予定通りに日程は進行するものじゃない」▼今年は羊の年。羊と言えば、鳥居忱（まこと）が「昼猶闇（くら）き杉の並木、羊腸の小径は苔滑か」と詠んだ「箱根八里」を思い出す。かつて箱根山は、関西の中学校修学旅行の定番だった。「きぼう号」や「わかば号」で熱海下車、滝廉太郎の曲に乗せて、「箱根八里」がつづら折の道を走る車内に流れた▼部首の羊は、善、義、美など、よい意味に用いられる文字が多い。よい年なれと祈るとともに、修学旅行が、漱石のいう「綿密な計画」のもと、生徒の生涯に生きる一つの体験になることを願う▼ストレイシープ（迷羊）と、漱石は名作「三四郎」の末尾を結んだ。平成十五年が「迷える羊」の年にならないよう切望する。

教育の窓

「学力調査」に思う

東京農業大学教授
元文部省主任視学官
渡部邦雄

一　調査結果から

国立教育政策研究所教育課程研究センターは昨年十二月十三日、小学五、六年生と中学全学年を対象に昨年一～二月に実施した全国一斉の学力テスト結果を公表した。

翌日マスコミは一斉に「学力低下」「正答率ダウン」「文部科学省イライラ」「教師募る不安」などと報道した。

学校の教師はどのような思いでこの報道を受け止めたであろうか。

たしかに、算数、数学と社会が全学年で前回調査の同一問題と比べて正答率が低下しているのは、事実である。

しかし、全問題ではどのような傾向になっているのか、中学校を中心に調べてみたい。

今回の調査では、学習指導要領の到達度を見るに当たり「標準的な時間をかけ、学習指導要領が想定する学習活動が行われた場合」にどのくらいの子どもが正答するかを事前に想定した「設定通過率（正答率）」をもって実際の正答率との比較をしている。

それによれば、全問題の中で中学一、二年の理科、三年英語を除けば、実際の正答率が設定正答率を上回ったあることにも着目したい。

世間で言う「学力低下」が明確になったと言うほどの結果ではないと言える。

二　調査が語るもの

私たちは、今回の調査結果に一喜一憂するのではなく、問題点を厳粛に受け止めるとともに、今後の指導の改善・充実にどのように生かしていくかが大切であることを忘れてはならない。

教科ごとの観点別の学習状況や分野別の指導の在り方などを考察する上で、重要な基礎資料であり有効に活用すべきなのである。

また、今回の学力調査と同時に実施した、教師と子どもの意識調査に関する考察も、学力の背景を知る上で大切なことである。

先ず教師に関しては、教師が宿題、補充指導、発展的な学習などに熱心な場合には、子ども達の到達度が高い傾向にあることが裏付けられた一方、少人数指導やティームティーチングの実施状況には問題点が見られるなど、指導の改善・充実に際して幾つかのヒントを提供していることにも注目しておきたい。

次に子どもの実態から「学力問題」との関連が見えてくる。

授業に対する理解度は、よく分かる子〈大体を含む〉は、小学生約六十％、中学生約四十四％であり、小、中、高となるにつれ「七五三」と言われた問題点を彷彿させる。

「分かる授業」を目指し、基礎・基本の徹底など指導上の問題点等を明確にした対応が求められている。

また学校外で勉強しない子どもは、小学校で平均十一％、中学校で、同十三％もおり、学ぶ習慣が十分でなく、平日の勉強時間も「しない」と回答した者が中二で十七％もおり、「一時間未満」は小五が六十％、中二が四十七％にも上っている。

学力は、学校の授業だけで身につくものではない。家庭での予習、復習は勿論、日頃からの学習意欲や学ぶ習慣などが総合的に働いて、知識、技能、思考力、判断力、表現力、関心、意欲などが体得されるのである。

家庭での学習習慣や健全な生活態度の重要性を保護者にも啓発しよう。

教師も小、中学生の八十％以上が「勉強は大切だ」と考えている声に応えるべく、指導方法の工夫や教材開発など分かる授業を実現していこうではないか。

問題数が、下回った問題数を超えており、「概ね良好」と考えてよいと思われる。

個々に見ると、良い結果がでている教科もあり、今後の指導の改善・充実にどのように生かしていくかが大切であることを忘れてはならない。

教科ごとの観点別の学習状況や分野別の指導の在り方などを考察する上で、重要な基礎資料であり有効に活用すべきなのである。

また、今回の学力調査と同時に実施した、教師と子どもの意識調査に関する考察も、学力の背景を知る上で大切なことである。

先ず教師に関しては、教師が宿題、補充指導、発展的な学習などに熱心な場合には、子ども達の到達度が高い傾向にあることが裏付けられた一方、少人数指導やティームティーチングの実施状況には問題点が見られるなど、指導の改善・充実に際して幾つかのヒントを提供していることにも注目しておきたい。

次に子どもの実態から「学力問題」との関連が見えてくる。

授業に対する理解度は、よく分かる子〈大体を含む〉は、小学生約六十％、中学生約四十四％であり、小、中、高となるにつれ「七五三」と言われた問題点を彷彿させる。

「分かる授業」を目指し、基礎・基本の徹底など指導上の問題点等を明確にした対応が求められている。

また学校外で勉強しない子どもは、小学校で平均十一％、中学校で、同十三％もおり、学ぶ習慣が十分でなく、平日の勉強時間も「しない」と回答した者が中二で十七％もおり、「一時間未満」は小五が六十％、中二が四十七％にも上っている。

学力は、学校の授業だけで身につくものではない。家庭での予習、復習は勿論、日頃からの学習意欲や学ぶ習慣などが総合的に働いて、知識、技能、思考力、判断力、表現力、関心、意欲などが体得されるのである。

家庭での学習習慣や健全な生活態度の重要性を保護者にも啓発しよう。

教師も小、中学生の八十％以上が「勉強は大切だ」と考えている声に応えるべく、指導方法の工夫や教材開発など分かる授業を実現していこうではないか。

修学旅行実施事例紹介32

自ら学び考える力の育成を目指す修学旅行

埼玉県児玉郡神泉村立神泉中学校

1　テーマ設定の理由

京都・奈良は日本の文化が生まれ、歴史の舞台となった日本の古都です。お寺や仏像、神社や庭だけでなく、町並みや風景一つひとつからも歴史と伝統が感じられる。また、修学旅行では、グループで見学したり、友達と一緒に風呂に入り、食事をし、自由におしゃべりを楽しむ時間もある。教師は支援・援助に心がけ、生徒が主体的に課題に取り組み創り上げる活動となるように留意し、生徒が何を学習すべきか、一人一人に確かな学習意欲を持たせ、実際に見聞きし、自然や文化に接し、多くの人達と交流を図ることにより充実した修学旅行になると考え、本テーマを設定した。

2　修学旅行を意識した学校行事

(1)　国際理解交流学習（全学年）

村の協力のもとに、1学期に早稲田大学の留学生を招いて国際理解交流学習を実施している。1・2・3年全員で縦割りの班を作り、数カ国の留学生との交流や宿泊を通して、地域や日本の文化を伝え、留学生から英語の学習や外国の文化、習慣等を学び、生徒に国際感覚を身に付けてもらうことをねらいとした行事である。

また、自然の中での生活や共同での宿泊生活を通して、集団のきまりや公衆道徳を守り、望ましい集団生活の経験を積むことにより、修学旅行に向けての訓練になると考える。

①活動の内容とねらい

○地域の文化を留学生に紹介し、体験させることを通して自分達の理解度を確認するとともに、自分達の故郷を誇れる気持ちを養う。

○留学生に出身国のことを話をしてもらい、自分達との違いに気づきこれからの生活にどのように生かすことができるか考える。

最終日、象嵌作りの体験学習に挑戦

(2)　オーストラリア海外研修（2学年）

村の主催事業であるが、毎年2年生全員が参加をしており、学校でも大変意義のあるものと捉え事前学習、事後学習にも力を注いでいる。

3　修学旅行の取り組み

○実施日　平成14年6月2日（日）～4日（火）

○参加生徒数14名

(2)　事後指導

①しおりの整理と反省

②班ごとの報告会

4　まとめ（成果と課題）

◎3年生は1クラス14人で、幼稚園児代からずっと同じクラスで生活してきた生徒が多い。当然、お互いのことをよく知っていて支え合う学年集団になっているものと思いがちであるが、残念ながら友人のことを表面的にしか理解してなくて、いろいろな問題もあった。そこで、修学旅行ではその人の裏側にあることまでも含めて、自分で話せる範囲でよいから自分のことをみんなに理解してもらおうと『自分を語ろう』というクラスミーティングを行ってみた。その結果、自分と同じ年の、そしてもっとも身近にいた友人の知らなかった面やその裏側にあったことを知って、その人から「学んだ」り、その人について「考えたり」する事ができ、お互いの理解も深まり、友人との心の距離が縮まったようだ。これは、宿泊を伴う旅行的行事だからできたのであり、とても有意義であった。

◎本校では初めて奈良での見学を班ごとに計画させ、公共交通機関を使って自分たちで見学して、さらにまだ行ったことのない京都の旅館まで行かせるということを試みた。本村では、公共交通機関といえば村営バスしかなく鉄道は通っていない。電車の時刻表などとは縁のない生徒たちである。その生徒たちが、準備の段階からインターネットを使って路線や時刻表を調べ、自らの手で見学を計画して実践できたことは意義深い。

◎修学旅行は非日常的な体験である。京都や奈良では私たちが生活している地元では味わえないことがたくさんある。その中の一つとして今回は、京都・大仙院で座禅を組んだ。生徒たちは今まで味わったことのない静寂と瞑想にふけるという経験をしたようだ。

課題＝下調べの段階で調べ方が甘かったことである。例えば、奈良の班別行動では電車を乗り間違えて時間をロスしたある班が唐招提寺に行ったときには、もう拝観時間が終わってしまって中に入ることができなかった。また、時間通りに旅館に着くこともう少し余裕を持って計画を立てるべきだったろう。また、各見学場所についての勉強ももう少ししておくべきであった。そのためには、1・2年生の段階から修学旅行に関係のある事柄が出てきた場合には意識的に知らせていったりして、興味関心を高めておくこと、修学旅行の計画を大まかでよいから見通しを持って立てておくべきであったと思う。

日次	スケジュール
1 6/2(日)	本庄駅═══東京駅（ひかり 10：30）═══京都駅（13：05）┅┅┅近鉄奈良駅 …班別行動〈①法隆寺コース ②西の京コース ③奈良公園コース〉┅┅┅京都・旅館泊
2 6/3(月)	旅館…班別タクシー見学…京都・旅館泊 夜・クラスミーティング「自分を語ろう」
3 6/4(火)	旅館═══大徳寺大仙院（座禅と法話） …班別体験学習（友禅染・念珠作り・象嵌作り・京扇子作り） …京都駅（13：14）═══（ひかり 15：50）東京駅═══本庄駅

編集部注　本文は、昨年11月15日おおみや市で開催された第38回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会の発表内容をまとめたものです。

楽しみながら歴史が体験できる大型テーマパーク。

株式会社時代村では、4つの時代村を体験学習ができる「礼節研修道場」と位置づけています。日本人が誇りとしていた美徳や作法。礼節がひとつの文化として確立した江戸時代に学ぼう、を合言葉に時代村全体を、目で見、肌で感じ、楽しく学べる施設として、教育にご利用いただけるよう、時代村を運営しています。

日光江戸村 0288(77)1777 ｜ 登別伊達時代村 0143(83)3311 ｜ 伊勢戦国時代村 0596(43)2300 ｜ 加賀百万石時代村 0761(75)1777

東京案内所 03(5802)1777／大阪案内所 06(6394)4638／名古屋案内所 052(933)1085／札幌案内所 011(222)3080

古代文化邪馬台国ルート
壱岐へ…

魏志倭人伝に一支国の名で記されている。
古代大陸交流の要としてクニを構えていた壱岐。
イルカとの共生をはじめ自然とのふれ合いが出来る絶好の教育旅行の場としてお薦めします。

壱岐教育旅行受入協議会事務局
九州郵船
TEL（092）281-0831
FAX（092）281-0444
URL http://www.kyu-you.co.jp